

断固粉碎するぞ、『三本柱』と『60・3』

12/27 勝浦支部定期大会 開かる



~~~~~

勝浦支部第7回定期大会は11月27日、運転区講習室において、本部より山口、水野両副委員長の出席を得、代議員、評議員合わせて70余名を結集し、「首切り三本柱粉碎、分割・民営化を目的とした『60・3ダイ改』阻止に向け、一人一人が決起していく」意志結集の場として成功裡にかちとられました。

一人一人の決起で「60・3ダイ改」を粉碎しよう——鶴岡支部長——

大会は、田中執行委員の開会のあいさつで始まり、議長に高梨一夫代議員を選出し、冒頭、鶴岡支部長は「この度提案された『60・3ダイ改』攻撃は、これまでにない異質なものである。これは『分割・民営化』にむけて、20万人台への突破口としてかけられてきている。組合員一人一人の決起により粉碎していこう」とあいさつしました。

本部を代表して山口副委員長は、「第二次中曽根内閣が発足し、改憲—軍事大国化に向けて突き進んでいる。その焦点に今日の国鉄攻撃がある。

昨日提案された『60・3ダイ改』攻撃においても、動労『本部』革マルの動乗勤における裏切りが国鉄労働者の首をしめる形であらわれてきている。動労千葉は組合作成して対置し、国労共闘を強化しつつ、徹底的に闘いぬく」とあいさつしました。

創意あふれる職場の闘いで「60・3」を粉碎するぞ

つづいて、照岡副支部長より経過報告および運動方針案が、鶴岡書記長より決算報告および予算案が提案され、一括して審議されました。

質疑として、「60・3ダイ改正と余剰人員、雇用安定協約」、「対面点呼についての組合側の対応」、「一宮兼務検査および検修係の削減」、「内達—動乗勤の闘い」、「動労員、参加できない人への対応」、「動労千葉としての独自の闘い」等々について出されました。

これに対して、本部・水野副委員長は、「国鉄をめぐる今日の情勢として、政府・中曽根は経済の破綻をのりきるために全ての犠牲を労働者に転嫁することににより延命をはかろうとしている。この攻撃のなかで動労『本部』革マルは、『職場と仕事と生活を守る』と称し、政府・国鉄当局の先兵となって闘う労働者に襲いかかってきている。われわれは、この裏切りの最大の元凶である『本部』革マルを全職場から一掃していかなければなら

84. 12. 8

No. 1812

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七

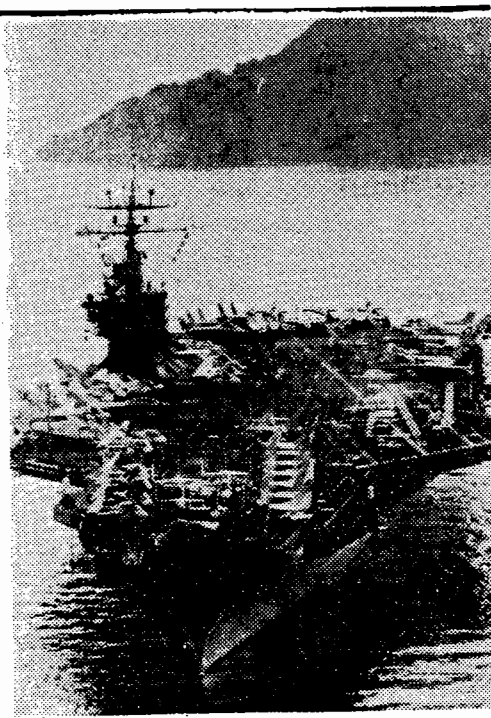
支部通信員・発

~~~~~

らない。『60・3』は『分割・民営化』への本格的な提案であり、全力で粉碎せねばならない。職場での結束を軸に、創意ある闘いを展開していこう」と訴えました。

また、鶴岡支部長は「『60・3』については問題点を対置し、徹底的に闘っていく。対面点呼について、支部として一部疎漏があった。問題点があれば当局と交渉していく。動員等については執行部を先頭に闘っているので協力されたい」等、答弁を受け、運動方針を満場の拍手で確認し決定した。

大会は、鶴岡直芳支部長、照岡清一副支部長、鶴岡芳弘書記長、全役員が留任し、ひきつづき支部の先頭にたつて闘う決意が表明されたのち、鶴岡支部長の団結ガンバローをもって成功裡に終了した。



米海軍の最新鋭原子力空母「カルビンソン」

世界に侵略戦争をまきちらす
原子力核空母カルビンソンの
横須賀寄港を許すな！

12/9 東日本2万人集会

- ・12月9日(日) 11時30分、
 - ・横須賀・臨海公園
 - ・主催・総評、社会党、護憲連合、他
- レーガン=中曽根の核戦争挑発を許すな！
日本全土の核基地化・核武装化阻止！
日米共同演習=「フリーデックス85」許すな！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！